

「一般社団法人 日本衛生材料工業連合会」より（2022年12月21日）

マスクのノーズフィットに関するご指摘、ご要望に対し以下のように改善対応いたしております。

（1）ノーズフィットの構造や材質の改善について：メーカー各社に対して、ノーズフィットによるけが等の危険が無いよう考慮した材質、不織布の検討や製造時の改善などによる安全性向上を21日付で要請致しました。

（2）パッケージ包装の表示の充実：ノーズフィットによりけがをする可能性を考慮し、「注意書き表示にケガのリスクをなくす記載をすること」、「材料名を明記すること」を記載したマスクの自主基準改訂版を発行し、会員メーカーに今後のパッケージ生産で対応するよう要請いたしました。

注意表示については各社の製品仕様、デザインもあることから各社で検討して記載するよういたしました。

また当会会員以外のメーカーにも対応するよう「マスクのJIS T9001 広告表示ガイドライン」にも自主基準と同様の注意事項の記載、材料名の明記を記載して、本日12月21日に当会ホームページに掲示しました。

今後、JIS T9001の適合審査に申請されるマスクにはこの記載があるかどうか確認し、無いマスクについては記載を要請するよういたします。

以上、ご報告いたします。

（参考）2022年12月21日改定のマスクの広告・表示自主基準等

- ・ JIS T 9001 適合番号を取得しないマスクの表示・広告自主基準

https://www.jhpia.or.jp/standard/mask/img/jhpia_mask_standard01.pdf

- ・ JIS T 9001 適合番号を取得するマスクの表示・広告自主基準

https://www.jhpia.or.jp/standard/mask/img/jhpia_mask_standard02.pdf

- ・ JIS T9001 に関する医療用マスク、一般用マスクの表示・広告ガイドライン

https://www.jhpia.or.jp/about/jis/img/jis-t-9001_guideline.pdf